

令和5年度知財セミナーワークショップ開催事業 報告①

中小企業のための共同開発とオープンイノベーション的財産入門 in奈良県 (令和5年10月18日実施)

中小企業が大企業や大学等と共同開発を行う際の注意点などをテーマに、2名の講師（加島 広基氏、森永 耕治氏）をお招きし、セミナーを開催しました。

講演1では、日本知的財産総合事務所 代表弁理士 加島氏が、試作品開発・共同開発の秘密保持契約や契約書のポイントについて、モデル契約書やガイドラインを交えて解説しました。中小企業が大企業と共同開発を行う際のトラブル事例を示し、契約書の条項をチェックする必要性、ガイドラインや専門家を活用した大企業への提示方法など中小企業がとりうる具体的な対策についても説明いただきました。

講演2では、共和鋼業株式会社 代表取締役 森永氏が、インテリアデザイナーや大学等との連携について、自社の取組を紹介しました。2018年のチーム東大阪オープンイノベーションへの参加をきっかけに、自ら動くことでインテリアデザイナーとの出会いや大学との産学連携に繋がった経験を基に、自社製品のひし形金網の用途を屋外、屋内へと広げてきたこれまでの実績について講演いただきました。

質疑応答では、参加者の質問への回答で、加島氏が、資料や情報を第三者に対し、互いに開示しない、されないように共同開発相手との契約、社内の取り決めを定める重要性について解説しました。その後、講師お二人による、互いの講演内容等に関するディスカッションを行いました。最後に奈良県及び奈良県発明協会から、事業や施策の紹介を行いました。

(文責：セミナー事務局)

【開催概要】

日時：令和5年10月18日（水） 14時00分～16時00分

方式：リアル・オンラインハイブリッド開催（Microsoft Teamsを利用）

現地・配信会場：BONCHI3階会議室（奈良県奈良市橋本町3-1）

構成：

〔開会挨拶〕 近畿経済産業局 地域経済部産業技術課 知的財産室

〔講演1〕 『試作品開発・共同開発の秘密保持契約と契約書のポイント』

講師：日本橋知的財産総合事務所 代表弁理士 加島 広基 氏

〔講演2〕 『ひし形金網メーカーの挑戦 ～デザイナー・大学との新製品共同開発～』

講師：共和鋼業株式会社 代表取締役 森永 耕治 氏

〔質疑応答〕 加島氏、森永氏

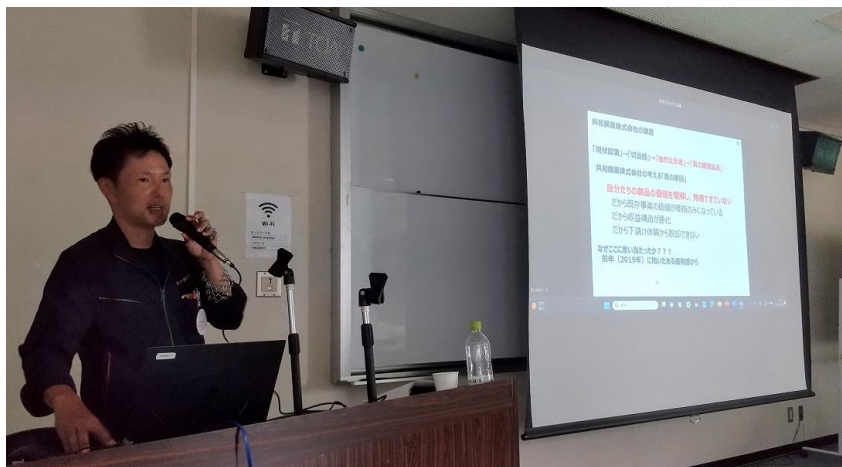
〔事業案内〕 奈良県産業振興総合センター 産業技術研究部

研究支援室研究支援係 係長 足立 茂寛 氏

セミナー風景：



日本橋知的財産総合事務所 代表弁理士 加島 広基氏 講演



共和鋼業株式会社 代表取締役 森永 耕治氏 講演



質疑応答 加島氏、森永氏